



名鍍会報告

H23. 1

2010年11月20日（土）の朝、寒いと思って1枚多く着こんで、8時に高山方面へ出発、今年の紅葉は9月まで続いた猛暑の影響なのか、黄色も赤色もオレンジ色もどこかすっきりしない・・・そんなことを思いながら東海北陸道をドライブ。

飛騨清見インターから高山方面に降り、久々野町まで美女街道をぬけ目的地のひまわり農園へ到着。わが家から3時間（名古屋からなら2時間強）かかったが、途中のスーパーでバーベキュー用の追加の食料を補給し、参加者家族と合流した。すでにリンゴ狩りは始まっていたが、私の子ども達はもう成人しているし、9月にもここにリンゴ狩りに来ているので（品種つがる）リンゴ狩り自体はしなくてもいい。ただこのリンゴ（品種フジ）は本当に美味しくて、ここのを食べると他のリンゴが食べられない。今は第3世代が主流の名鍍会だが、若い家族にもおいしく食べてもらっている。

リンゴ狩りのきっかけは、もともとリンゴの木のオーナー制というのに25年前にわが家が応募していて、名鍍会の行事として一時参加の少なくなったゴルフ大会に替えて、リンゴ狩りはどうだろうと思い企画したもので、今回で9回目になる。私が8年前の名鍍会会長の時から、家族親睦の行事としてリンゴ狩り&バーベキュー大会を組み込み、それ以来ずっと続けている。初回は6家族の参加だったが、今ではリンゴ狩りを楽しみにしてくれている会員も出来、多い時で13家族、今回は11家族36名の参加があった。

毎年10家族前後が、紅葉や遠く御岳や乗鞍の白くなった山々を見て、飛騨牛のバーベキューを食べ、最後に収穫したリンゴを全員で分け合い、晩秋の1日を過ごしている。少々遠いと言う人もいるが、2～3時間のドライブじゃないと出かけた気がしないし、参加家族の中には、当日高山に宿を取って家族小旅行をかねてという楽しみ方をしてくれている人もいる。何よりひまわり農園のリンゴは本当にうまい！！、是非このリンゴを味わってほしい。



2011年は名鍍会の会長も新しくなるので、リンゴ狩りが続くかはわからないが、このまま続くといいなと思っている。まだ参加されたことのない皆さんも、次回は都合をつけて参加してみてください。案外家族からの評判もいいですよ。

S. O記